

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 1 日本経済のこれまでとこれから

著作権について

130
ページ



高度経済成長 (NHK for School)

130
ページ



石油危機 (NHK for School)

130
ページ



バブル経済 (NHK for School)

130
ページ



国立歴史民俗博物館

131
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.131 まとめよう

めくり 

1960～70年代の (① ) や1980年代の輸出関連産業の成長により、日本の経済成長は進展した。しかし (② ) 崩壊後、日本は長期の不況に陥り、(③ ) 発行の増大や (④ ) の拡大などが問題となっている。

社名入る 教科書ウェブ
106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 2 技術革新の進展

著作権について

132
ページ



AIで社会はどう変わる？ (NHK for School)

133
ページ



「漫画の神様」に挑む AI×人間 半年密着 (NHK)

133
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.133 まとめよう

めくり 

経済が発展すると産業構造が①  し、労働者の働き方もそれに応じて変化する。近年の日本では、② 
 の比率が高まり、経済の③  ・ソフト化が進んだ。④ 
の発達によるAIなどの新技術の開発は、生産の効率化を進め、私たちの雇用環境を変化させている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 私たちから未来へ、AIの進展により働き手に求められる能力はどう変わるのか

著作権について

134
ページ



生成系AIとは？ (NHK for School)

134
ページ



さまざまな仕事に進出する人工知能・AI (NHK for School)

135
ページ



「私たちから未来へ」まとめ

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ
106-95（書名入る）

著作権について

「私たちが未来へ」まとめ

「私たちが未来へ」まとめ

p.135 「私たちが未来へ」まとめ

めくり

●AIは、(①)の効率化や製品の品質の向上などに大きな役割を果たしており、これにより(②)の向上が期待されている。

●生成AIの登場により、(③)を作成する専門職が求められるなど、新たな雇用が生まれたり、仕事に必要な(④)が変化した利することが考えられる。

●一方で、AIの発展により(⑤)が脅かされる事態も起こっており、安心してAIを利用できる法整備も急務である。

106-95（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 私たちが未来へ AIの進展により働き手に求められる能力はどう変わるのか / 「私たちが未来へ」まとめ

@ 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 3 現代の企業

著作権について

136
ページ

RE.UNIQLOによる衣料支援 (ユニクロ)

136
ページ

地域密着の社会支援活動 (ソフトバンク)

137
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.137 まとめよう

めくり 

企業は、(① ) を生産して社会に供給する。株式会社は、出資者である (② ) のほか、さまざまな (③ ) の利益に配慮しなければならない。このために (④ ) ) の強化をはかり、社会的責任を果たしている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 4 中小企業の現状と役割

著作権について

138
ページ



黒谷和紙 (黒谷和紙協同組合)

139
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.139 まとめよう

めくり 

中小企業と大企業の違いに格差が存在することを (① ) という。中小企業のなかには、リスクをおかしながら独自の技術をもって市場を開拓する (② ) もある。中小企業の活躍を支援するために、 (③ ) 市場の設置や、税制上の優遇措置の設定などがおこなわれている。

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / 5 日本の農林水産業	
著作権について	
140 ページ	 農林漁業の6次産業化 (農林水産省)
140 ページ	 食料需給表 (農林水産省)
140 ページ	 いまが見える 水田や里山
141 ページ	 まとめよう
© 2025 社名入る	

まとめよう

まとめよう

p.141 まとめよう

めくり 

農林水産業のGDPに占める割合は大変 (① )。これらの産業に共通する課題には、供給体制の整備、(② )
(③ )の減少、(④ )の弱さなどがある。日本の農林水産業を持続可能にするためには、(⑤ )
(⑥ )の活用や若者が参入しやすい環境づくりが求められている。

社名入る 教科書ウェブ
106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題9 社会の変化と職業観 / いまを生きるスキル 自分の職業を考えよう

著作権について

142
ページ

高校生ビジネスプラン・グランプリ (日本政策金融公庫)

143
ページ

ジョブカフェにおける支援 (厚生労働省)

143
ページ

ニッポン移住・交流ナビJOIN (移住交流推進機構)

143
ページ

「いまを生きるスキル」まとめ

© 2025 社名入る

「いまを生きるスキル」まとめ

「いまを生きるスキル」まとめ

p.143 「いまを生きるスキル」まとめ

めくり 

- グローバル化や (① ) 化の進展などを受けて、私たちの働き方や雇用事情も変化している。
- 働き方は、企業につとめるだけでなく、自分で事業を起こす (② )、自営業、公務員などさまざまである。また、雇用形態やどこで働くかもさまざまである。
- (② ) を成功させるには、どのような事業をおこないたいという (③ ) を考えることが重要となる。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 1 市場経済と経済運営

著作権について

144
ページ



資本主義経済と社会主義経済 (NHK for School)

144
ページ



いまが見える 渋沢史料館

145
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.145 まとめよう

めくり 

資本主義経済は、市場経済における (① ) を特徴とする。しかし、市場経済には貧富の差の拡大などの弊害があるため、(② ) が適切に経済活動に介入するようになっている。(② ) の役割については、国防や司法など必要最小限のかかわりとする (③ ) と、積極的に経済活動に介入する (④ ) という考え方がある。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 2 市場のしくみ

著作権について

146
ページ



需要と供給

147
ページ



独占禁止法 (e-Gov法令検索)

147
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ
106-95 (書名入る)

価格の決定

需要・供給

価格の決定

売れ残りがあるとき（超過供給）は
価格が下がります。
品不足があるとき（超過需要）は
価格が上がります。
価格は最終的に
均衡点に落ち着きます。

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 2 市場のしくみ / 需要と供給

まとめよう

まとめよう

p.147 まとめよう

めくり 

買い手は価格が高いほど需要を (① ) し、売り手は価格が高いほど供給を (② ) そうとする。価格を通じて最適な資源の配分が実現されるしくみを (③ ) という。しかし、現実には (④ ) がうまくはたらかない (④ ) が起きることも多い。政府はその弊害を修正するために、(⑤ ) の制定などをおこなっている。

社名入る 教科書ウェブ
106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / イチからわかる 需要と供給

著作権について

148
ページ



いまが見える 市場見学

149
ページ



「イチからわかる」学習をCheck

© 2025 社名入る

「イチからわかる」学習をCheck

「イチからわかる」学習をCheck

p.149 「イチからわかる」学習をCheck

めくり 

- 需要曲線は(① )、供給曲線は(② )となる。
- 需要量が供給量を上回っている場合には価格は(③ )し、下回っている場合には価格は(④ )する。
- ある商品が流行したり、人々の所得が増えた場合には(⑤ )曲線が右へ移動し、原材料価格が上昇したり間接税が課されるようになると(⑥ )曲線が左に移動する。

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 3 経済発展と環境保全	
著作権について	
150 ページ	いまが見える そらまめ君 (環境省)
151 ページ	ナショナル・トラスト運動 (日本ナショナル・トラスト運動協会)
151 ページ	環境基本法 (e-Gov法令検索)
151 ページ	まとめよう
© 2025 社名入る	

まとめよう

まとめよう

p.151 まとめよう

めくり 

①  の代表的な例は公害である。高度経済成長期に起きた ②  をめぐる訴訟などにより、公害防止に対する世論が高まった。これを受けて、大気汚染に対する ③  や総量規制などの規制が進んだ。今日では環境保全も重要視され、④  法や ⑤  法による取り組みも進んでいる。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 4 国民所得と私たちの生活／イチからわかる GDPの考え方

著作権について

152
ページ



まとめよう

153
ページ



「イチからわかる」学習をCheck

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.152 まとめよう

めくり 

国民所得をはかる代表的な指標は、一定期間の付加価値の合計である (① ) である。国民所得は、生産・分配・支出のどの側面でもとらえても等しく、これを (② ) という。国民所得は、有効需要が (③ ) ほど高い水準となる。

「イチからわかる」学習をCheck

「イチからわかる」学習をCheck

p.153 「イチからわかる」学習をCheck

めくり 

- GDPは、一年間に新たに生み出された(① )の合計で求めることができる。
- GNI = GDP + (② )
- (③ )国民所得 = 雇用者所得 + 財産所得 + 企業所得

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題10 市場経済の機能と限界 / 5 経済成長と国民の福祉

著作権について

154
ページ

いまが見える 日銀短観

155
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.155 まとめよう

めくり 

経済が周期的に変動することを (① ) という。また、景気変動すると物価も変動する。デフレは、需要が (② ) したり、生産コストが (③ ) したりすると発生する。豊かな社会を実現するためには、景気の落ちこみを抑え、物価を (④ ) させるとともに、経済成長を促進する必要がある。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題11 金融のはたらき / 1 金融の意義と役割

著作権について

156
ページ



動画で学ぶ金融経済 (金融経済ナビ)

156
ページ



新しい日本銀行券 (国立印刷局)

156
ページ



いまが見える 日本銀行本店

157
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.157 まとめよう

めくり 

金融は、資金を必要ところにいきわたらせることによって、(① ) を活発にし、社会を豊かにする役割を担っている。日本の中央銀行である中央銀行は、デフレーションに対して金利を (② ) たり、供給する通貨を (③ ) たりして、景気調整をおこなっている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題11 金融のはたらき / 2 金融のいま/いまを生きるスキル 金融との向きあい方

著作権について

158
ページ

仮装通貨って信用できる？ (NHK for School)

158
ページ

いまが見える 貨幣博物館

158
ページ

まとめよう

159
ページ

調べる 動画で学ぶ金融リテラシー (全国銀行協会)

159
ページ

調べる 勤知るばと (金融広報中央委員会)

159
ページ

調べる 勤東京証券取引所 (日本取引所グループ)

159
ページ

調べる 勤投資の時間 (日本証券業協会)

159
ページ

調べる 勤高校生向け授業動画 (金融庁)

159
ページ

相談先 金融サービス利用者相談室 (金融庁)

159
ページ

「いまを生きるスキル」まとめ

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.158 まとめよう

めくり 

国境をこえた資金の取り引きが活発化し、日本でも (① ) と国際化が進んだ。また、ICTの発達により、(② ) とよばれる金融サービスが広がった。一方、私たちの生活におけるお金のやりとりでは、(③ ) が進行している。

「いまを生きるスキル」まとめ

「いまを生きるスキル」まとめ

p.159 「いまを生きるスキル」まとめ

めくり 

●金融商品には、金融機関が提供・仲載する (① ) のほか、(② ) などの証券が含まれる。

●金融商品の選択においては、(③ ) (収益の変動性) とリターンに注意する必要がある。一般に、(③ )
) の大きいものほどリターン (④ ) 。

●金融商品の種類や地域、投資のタイミングを (⑤ ) させることも重要である。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 1 財政のしくみと租税

著作権について

160
ページ

予算・決算 (財務省)

160
ページ

いまが見える 税の学習コーナー (国税庁)

161
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.161 まとめよう

めくり 

財政の機能は、(① ) などの資源配分、(② ) 制度などを通した所得の再分配、(③ ) の安定がある。財政収入のなかで大きな割合を占める租税は、(④ ) が負担する。課税にあたっては、(⑤ ) が満たされることが最も大切である。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 2 日本の財政の課題

著作権について

163
ページ

日本の財政関係資料 (財務省)

163
ページ

日本の財政を考える (財務省)

163
ページ

いまが見える マイナンバーカード

164
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.163 まとめよう

めくり 

日本の財政においては、(① ) と (② ) の安定的確保が求められる。歳入の不足を補うために (③ ) を発行しているが、毎年多額の③発行に依存しているため財政が悪化し、(④ ) に多額の借金を残すことになっている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 3 社会保障と国民福祉

著作権について

165
ページ

 まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.165 まとめよう

めくり 

社会保障制度とは、病気や失業などのリスクに対して、(① ) で支えようとするしくみである。日本国憲法は国民の (② ) を保障し、これに基づき (③ ) ) を四本柱とする社会保障制度がつくられている。

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 4 これからの社会保障	
著作権について	
166 ページ	人口推計 (総務省)
166 ページ	人口ピラミッドの推移 (国立社会保障・人口問題研究所)
166 ページ	これからの日本のために財政を考える (財務省)
166 ページ	いまが見える 身近なバリアフリー
167 ページ	まとめよう
© 2025 社名入る	

まとめよう

まとめよう

p.167 まとめよう

めくり 

(① ) が進む現在の日本では、社会保障の (② ) のバランスが大きな問題となってい
る。すべての人がともに生活することができる (③ ) の考え方に基づいて、(④ )
) な社会保障を考えていかなければならない。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題12 財政の役割と社会保障 / 私たちから未来へ 社会保障制度を維持するにはどうすべきだろうか

著作権について

168
ページ

いまが見える 日本の財政関係資料 (財務省)

169
ページ

「私たちから未来へ」まとめ

© 2025 社名入る

「私たちが未来へ」まとめ

「私たちが未来へ」まとめ

p.169 「私たちが未来へ」まとめ

めくり 

- 高齢化にともない、日本の財政における（① ）費の割合は急激に増加している。一方で人口減少と低成長が進むなかで、（② ）は歳出に対して大幅に不足している。
- 「高福祉・（③ ）」をとるスウェーデンでは、（① ）の水準が高いが、その分付加価値税の税率が高い。
- 「低福祉・（④ ）」をとるアメリカでは、（⑤ ）は原則として個人の生活に干渉せず、多くの国民は自助努力で、医療保険の選択などをおこなっている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 1 国際分業と貿易／イチからわかる 比較生産費説

著作権について

170
ページ



まとめよう

171
ページ



比較生産費説

171
ページ



「イチからわかる」学習をCheck

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.170 まとめよう

めくり ☒

自由貿易は、(①) によって国際経済全体を豊かにする。一方、保護貿易は、(②) の産業を豊かにすることをめざしたものである。世界は (③) を中心に進んでいるが、逆行する動きもある。

社名入る 教科書ウェブ
106-95 (書名入る)

貿易がおこなわれない場合とそれぞれ特化して貿易をした場合の比較

比較生産費説

1 単位の生産に要する 労働量 (生産量)	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	80 人	90 人
イギリス	120 人	100 人

貿易がない場合の
2 か国の総生産量

2 単位

2 単位

↓ 特化

	ぶどう酒	毛織物
ポルトガル	170 人	—
イギリス	—	220 人

特化後の 2 か国
の総生産量

$\frac{170}{80} = 2.125$ 単位

$\frac{220}{100} = 2.2$ 単位

(6) 貿易がおこなわれない場合と
それぞれ特化して貿易をした
場合の比較

労働者の総人数は変わらないのに、
特化後は、
ぶどう酒については0.125単位、
毛織物については0.2単位の
増産が可能になったのである。

●つまり……

各国が比較優位をもつ生産物の
生産に特化し、相互に貿易をお
こなうことで、世界全体が利益
を得ることができる

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 /

1 国際分業と貿易 / イチからわかる 比較生産費説 / 比較生産費説

「イチからわかる」学習をCheck

「イチからわかる」学習をCheck

p.171 「イチからわかる」学習をCheck

めくり 

- 国内で比較して (① ) 的に安く生産できることを (② ) にあるという。
- (② ) をもつ産業に (③ ) して貿易することで、おたがいに (④ ) を得る。
- (② ) をもたない産業は、資本や労働の移動という厳しい選択をせまられる。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 歴史アプローチ 国際経済のあゆみからいまを考える

著作権について

172
ページ



IMF (NHK for School)

172
ページ



GATT (NHK for School)

172
ページ



いまが見える 東海道新幹線

173
ページ



「アプローチ」まとめ

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

著作権について

「アプローチ」まとめ

「アプローチ」まとめ

p.173 「アプローチ」まとめ

めくり

●第二次世界大戦後の国際経済は、(①) 体制の下に国際協調が進められた。IMFでは、アメリカの経済力を背景に、(②) を基軸通貨とする (③) が採用された。

●1971年に金とドルの交換停止を発表する (④) が起きたあと、各国は (⑤) に移行した。

●現在は経済の (⑥) が進むなか、経済危機や地球環境問題など、国際社会が連携して解決すべき問題が増えている。

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 歴史アプローチ 国際経済のあゆみからいまを考える / 「アプローチ」まとめ

@ 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 2 国際収支と国際経済体制

著作権について

174
ページ

WTO (経済産業省)

174
ページ

いまが見える 世界経済見直し (IMF)

175
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.175 まとめよう

めくり ☒

日本の国際収支は、貿易収支の(①)が縮小する一方、第一次所得収支の(②)が増大している。
経常収支の短期的な赤字や資本流出に直面した国に対しては、(③)が金融支援をおこなっている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 3 外国為替相場の動き/イチからわかる 円高・円安

著作権について

176
ページ

いまが見える 外国為替相場

176
ページ

まとめよう

177
ページ

「イチからわかる」学習をCheck

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.176 まとめよう

めくり 

円安になると (① ) の円建て価格が高くなる。一方、円高になると日本の (② ) 産業に不利には
たらくため、海外に工場を移す企業が増加する。この結果、日本国内で (③ ) が起きやすくなる。

「イチからわかる」学習をCheck

「イチからわかる」学習をCheck

p.177 「イチからわかる」学習をCheck

めくり 

- 1ドル=100円と1ドル=200円とでは、1ドル= (①) 円の方が円安である。
- 円安になった場合、(②) 産業が打撃を受け、反対に (③) 産業は利益を得る。
- 外国為替相場に影響を与える要因としては、(④) の動きや (⑤) などがある。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 4 グローバル化する経済

著作権について

179
ページ



リーマン・ショック (NHK放送史)

179
ページ



新型コロナウイルス感染症の拡大 (NHK放送史)

179
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.179 まとめよう

めくり 

経済のグローバル化は、物が安く買えたり (① ) の経済発展を促したりとよい面もあるが、ある国で発生した問題が (② ) に広がるなどの悪い面もある。日本でもグローバル化の負の影響から国民・国家を守る (③ ) の観点から、物資の安定的な供給の確保などが進められている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 5 地域的経済統合

著作権について

180
ページ

いまが見える 駐日欧州連合代表部

181
ページ

イギリスのEU離脱 (NHK放送史)

181
ページ

EU (外務省)

181
ページ

ASEAN (外務省)

181
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ

106-95（書名入る）

著作権について

まとめよう

まとめよう

p.181 まとめよう

めくり

加盟国が増えた（① ）による合意形成が難しくなるなか、
（② ）やEPA、地域的経済統合を形成する動きが加速してい
る。EUでは、域内での（③ ）が自由になることで企業の経済活動も円滑に進む
などのメリットがある。一方で加盟国間の経済格差や（④ ）に対する足並みの
乱れなど問題も多い。

106-95（書名入る） / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 5 地域的経済統合 /
まとめよう

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 私たちから未来へ 日本のこれからの貿易政策はどうあるべきか

著作権について

183
ページ

調べる EPA/FTA (外務省)

183
ページ

調べる EPA/FTA/投資協定 (経済産業省)

183
ページ

調べる 世界のFTAデータベース (JETRO)

183
ページ

「私たちから未来へ」まとめ

© 2025 社名入る

「私たちが未来へ」まとめ

「私たちが未来へ」まとめ

p.183 「私たちが未来へ」まとめ

めくり

- 世界では2000年代以降、(①)・EPAの締結が進んだ。日本も2010年以降、「(②)」の締結を進めている。
- (①)・EPAには、(③)の創出や価格競争による製品の値下げなどのメリットがある。
- 一方で、(④)従事者にとっては輸入品との競争にさらされて収入が減少するなど、負の影響も懸念されている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 6 国際社会における貧困や格差

著作権について

184
ページ

夜の地球 (Google Earth)

184
ページ

いまが見える JICA海外協力隊

185
ページ

ODA (外務省)

185
ページ

まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.185 まとめよう

めくり 

発展途上国では自国の資源を自国で管理・開発しようとする (① ) が高まり、資源を活用して経済成長をとげた国や、豊富な (② ) と市場を活用して成長した国がある。一方で、紛争などで国内情勢が安定せず、(③ ) などによる支援が必要な国も少なくない。特に、(④ )) においては支援が急務である。

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 7 地球環境問題	
著作権について	
186 ページ	パリ協定 (環境省)
186 ページ	いまが見える 気象科学館 (気象庁)
187 ページ	世界遺産 (日本ユネスコ協会連盟)
187 ページ	レッドリスト・レッドデータブック (環境省)
187 ページ	まとめよう
© 2025 社名入る	

まとめよう

まとめよう

p.187 まとめよう

めくり 

ストックホルムで開催された (① ) 会議など、さまざまな国際会議で環境問題に対する重要な決定がなされてきた。現在も、(② ) (国連環境計画) が中心となって取り組みをおこなっている。地球温暖化については、2015年に採択された (③ ) の下、各国が対策に取り組んでいる。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 8 資源・エネルギー問題

著作権について

188
ページ

いまが見える 省エネポータルサイト (資源エネルギー庁)

189
ページ

まとめよう

189
ページ

スマートシティ (国土交通省)

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.189 まとめよう

めくり

(①) のみに依存することなく、太陽光や風力などの (②) なエネルギーの開発を推進し、バランスのとれたエネルギー構成にすることが大切である。その一方で、3Rを基本とする (③) 型社会を構築し、持続可能な社会にしていく必要がある。

社名入る 教科書ウェブ
106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 9 国際社会のこれから

著作権について

190
ページ



ハンガーマップ・ライブ (WFP)

190
ページ



いまが見える JICA地球ひろば

191
ページ



外国につながりがある子どもたちを支える活動 (NHK for School)

191
ページ



まとめよう

© 2025 社名入る

まとめよう

まとめよう

p.191 まとめよう

めくり 

人口問題に対しては (① ) が、食料問題に対しては (② )
) が設立され、問題解決のための取り組みがなされている。貧困や格差の解決をめざして、(③ )
) の目標達成のためのさまざまな取り組みも進んでいる。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 主題13 経済のグローバル化 / 私たちから未来へ、国際社会における貧困や格差に日本は何ができるのか

著作権について

192
ページ

いまが見える ODA (外務省)

193
ページ

調べる 開発協力白書 (外務省)

193
ページ

調べる ODA見える化サイト (JICA)

193
ページ

調べる 2030アジェンダ(SDGs) (国際連合広報センター)

193
ページ

「私たちから未来へ」まとめ

© 2025 社名入る

「私たちが未来へ」まとめ

「私たちが未来へ」まとめ

p.193 「私たちが未来へ」まとめ

めくり 

- グローバル化が進むなかで、(① ) と発展途上国、そして発展途上国間での格差が拡大し、(② ) が発生している。
- 後発展途上国を中心に深刻な (③ ) が発生する一方で、(① ) を中心に大量の食料廃棄が発生している。
- 日本は (④ ) を通じて、発展途上国の援助をおこなっている。

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

著作権について

106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち / 学びをふり返る

194
ページ



主題8 キーワード確認問題

別紙 215-

194
ページ



主題9 キーワード確認問題

別紙 215-

194
ページ



主題10 キーワード確認問題

別紙 215-

194
ページ



主題11 キーワード確認問題

別紙 215-

194
ページ



主題12 キーワード確認問題

別紙 215-

194
ページ



主題13 キーワード確認問題

別紙 215-

© 2025 社名入る

主題8 キーワード確認問題

主題8 キーワード確認問題

主題8 キーワード確認問題

めくり

●分業と交換 ⇒p.122

それぞれの人が(①)によってつくり出した財・サービスを(②)を通じて交換することによって、私たちの社会は成り立っている。①と交換によって財・サービスが生産され、それらが流通し、消費されるしくみを(③)という。

●財・サービス ⇒p.122

人々が生産するもののうち、財とは、パン、自動車などのように(①)をさし、サービスとは、医師の治療、美容院のヘアカットなどのように(②)をさす。

●経済主体 ⇒p.122

経済活動に参加する単位。消費活動をする(①)、生産活動の中心となる(②)、財政活動をおこなう(③)がある。

●希少性 ⇒p.123

社会には限られた(①)しかなく、(②)の欲望を満たすことは難しい。限られた条件のなかで、希少な①をどのように活用していくかを考えることが必要である。

●労働契約 ⇒p.124

(①)と(②)の間に結ばれる契約。一般に(③)の方が立場が弱いため、健全な労使関係を維持するために、国家による③の保護が必要となる。

●労働基本権 ⇒p.124

日本国憲法第27条で規定された(①)、第28条で規定された労働三権(団結権、(②)、団体行動権)がある。労働基本権を具体的に保障し、健全な労使関係を保つために、(③)法・労働組合法・労働関係調整法からなる労働三法が制定されている。

●終身雇用制 ⇒p.126

定年まで(①)会社で働き続ける制度。勤続年数が増えるにつれて賃金が上昇する(②)体系や企業ごとの(③)などとともに、日本の雇用形態として長く続いてきた。

●非正規雇用 ⇒p.126

アルバイト、パート労働者、契約社員、(①)労働者など。(②)や待遇面で正規労働者との格差があるほか、雇用の(③)性といった問題がある。

主題9 キーワード確認問題

主題9 キーワード確認問題

主題9 キーワード確認問題

めくり 

●バブル経済 ⇒p.130

地価や (① ) が本来の価値から離れて高騰すること。日本では1980年代後半に発生し、(② ) 年頃に崩壊した。その後は長期の (③ ) となった。

●ICT(情報通信技術) ⇒p.132

ICTの発達は (① ) の進展を支えた。膨大な情報を処理できるようになったことで、(② ) (モノのインターネット)や (③ ) (人工知能)の活用が進んでいる。

●AI(人工知能) ⇒p.120

(① ) のデータを処理することにより、推論や判断などの知的な作業をおこなえるコンピュータ。

●企業の社会的責任(CSR) ⇒p.137

企業は (① ) の獲得だけでなく、株主や労働者、地域社会などの (② ) に対して果たすべき責任があるとする考え。芸術・文化への支援活動である (③ ) や、ボランティアなどの社会貢献活動である (④ ) などがある。

●中小企業 ⇒p.138

企業数で (① ) %以上を占め、日本経済のなかで重要な役割を占める。一方で、大企業の (② ) に位置づけられ景気の調整弁となるなど、不利な面も多い。

●起業 ⇒p.139

新しく (① ) を起こすこと。今日では (② ) まで一つの仕事を続ける人は少なくなり、起業を含め将来の選択肢は多様化している。

●6次産業化 ⇒p.139

生産(第 (① ) 次産業)→加工・製造(第 (② ) 次産業)→流通・販売(第 (③ ) 次産業)をすべて第①次産業の就業者がおこなうこと。

主題10 キーワード確認問題

主題10 キーワード確認問題

主題10 キーワード確認問題

めくり

●市場経済 ⇒p.144

(①) な市場において、財・サービスを交換することを原則とする。

●計画経済 ⇒p.144

(①) が財・サービスの生産や分配など、市場全体を管理することを原則とする。

●資本主義経済 ⇒p.144

生産手段の (①) と市場経済における (②) を特徴とする。弊害として (③) や貧富の差の拡大などが起きるため、(④) が適切に経済活動に介入するようになっている。

●需要と供給 ⇒p.146

需要は (①) 量、供給は (②) 量をあらわす。

●市場機構 ⇒p.147

(①) の変動に導かれて (②) が一致するしくみ。②が一致した時の①を (③) という。

●市場の失敗 ⇒p.147

(①) がうまくはたらかず、資源の最適な配分がおこなわれない現象。独占・ (②) のほか、公園や消防などの (③) の供給などがある。

●公害 ⇒p.150

市場の失敗の一つである (①) の代表例。騒音や大気汚染などの典型7公害のほか、(②) や産業廃棄物などの廃棄物投棄に対する問題も増えている。

●国内総生産(GDP) ⇒p.152

(①) の経済規模をはかる指標。国内の総生産額 - (②) で求められる。

●三面等価の原則 ⇒p.152

(①) は、生産・分配・ (②) のどの面からとらえても金額が等しいこと。

●物価 ⇒p.154

(①) の価格を、総合的・平均的に見たもの。

主題11 キーワード確認問題

主題11 キーワード確認問題

主題11 キーワード確認問題

めくり 

●直接金融と間接金融 ⇒p.156

直接金融は、借り手が(① )などを発行して(② )から直接資金を調達する。間接金融は、(③ )などの金融機関を仲立ちとして資金を調達する。

●信用創造 ⇒p.156

銀行が(① )の受け入れと貸し出しをくり返すことで、銀行全体として最初の①額の数倍の①を生み出すこと。

●日本銀行 ⇒p.157

日本の(① )として、みずから供給できる資金量である(② )を操作し、間接的に金利や通貨量の残高である(③ )を調整している。

●フィンテック ⇒p.146

金融サービスと(① )を結び付けたもの。起業者と出資者をインターネット上で仲介する(② )などがある。

●キャッシュレス社会 ⇒p.158

(① )やスマートフォンの決済アプリの普及によって、(② )を持ち歩かなくとも取り引きできるようになった社会。

●リスクとリターン ⇒p.159

金融商品の選択におけるリスクは、「(① )」を意味し、リターンは「平均的に得られる(② )」を意味する。一般に、リスクの大きいものほどリターン(③ )。

主題12 キーワード確認問題

主題12 キーワード確認問題

主題12 キーワード確認問題

めくり

●財政 ⇒p.160

(①)がおこなう経済活動。財政の目的は、(②)などの資源配分、累進課税制度などによる(③)の再分配、(④)の安定がある。

●租税 ⇒p.161

租税は(①)が負担し、財政収入のなかで大きな割合を占める。課税にあたっては、(②)が満たされることが大切である。

●消費税 ⇒p.161

税を(①)者と(②)者が異なる間接税の一つ。所得にかかわらず一律に課税されるため、(③)ほど負担が重く感じられる逆進性の問題をもつ。

●公債 ⇒p.162

(①)や地方公共団体が資金を調達するために発行する債券。日本の財政においては、歳出が伸び続ける一方で(②)が伸び悩み、その差を埋める公債の増加が問題となっている。

●自助・共助・公助 ⇒p.164

日本の社会保障制度は、自分の生活や健康は(①)で守るという自助を基本としながらも、自助で対応困難なリスクに対しては、(②)が保険料を負担して助けあう共助で支えている。それでも対応できない状況については、(③)が必要な生活保障をおこなう公助で補完している。

●社会保障制度 ⇒p.164

病気や失業、加齢など、個人の力だけでは対応できないリスクに対して、(①)で助けあい、支えようとするしくみ。日本の社会保障制度は、(②)、公的扶助、社会福祉、保健医療・(③)を四本柱とする。

●基礎年金制度 ⇒p.165

20歳以上60歳未満が加入する(①)と、それに上乗せした形の(②)保険などがある。年金財源の調達方法は、現役世代が高齢者を扶養する世代間扶養による(③)方式がとられている。

●高福祉・高負担と低福祉・低負担 ⇒p.166

高福祉・高負担とは、社会保障を(①)の責任とする考え方で、その分(②)が負担する保険料や公費からの支出が多くなる。低福祉・低負担とは、社会保障を(③)で維持すべきとする考え方。それぞれのメリット・デメリットを考えながら、適切な給付と負担のバランスを考えることが重要である。

主題13 キーワード確認問題

主題13 キーワード確認問題

主題13 キーワード確認問題

めくり

●自由貿易と保護貿易 →p.170

自由貿易は(①)によって世界全体を豊かにすることをめざし、保護貿易は(②)の圧力を豊かにすることをめざしたものである。

●国際収支 →p.174

(①)とのお金のやりとりをまとめたもの。財・サービスの取引による(②)収支、配当や利子などの動きを示す(③)収支、直接投資や証券投資などからなる(④)収支などがある。

●外国為替相場 →p.176

外国と取引する際の(①)と(②)の交換比率。現在の日本では、外国為替相場が自由に変動する(③)を採用している。

●経済のグローバル化 →p.178

(①)や交通手段の発展により、(②)の国境をこえた移動が活発になることで、政治や経済、文化などの交流が進むこと。

●リーマン・ショック →p.179

アメリカで住宅バブルの崩壊によって発生した(①)問題の影響を受け、金融機関が経営破綻したこと。この金融危機が(②)不況をまねいた。

●地域的経済統合 →p.180

複数国間で締結され、国民経済のように国家間で経済が統合されること。アジアの(①) (東南アジア諸国連合)、ヨーロッパの(②) (欧州連合)、北アメリカの(③) (アメリカ・メキシコ・カナダ協定)などがある。

●FTA(自由貿易協定) →p.180

経済統合の形態の一つで、(①)のルールにおいて例外的に認められているもの。加盟国は物品の(②)や輸入割当を撤廃する。さらに対象を広げた(③) (経済連携協定)もある。

●南北問題 →p.184

おもに北半球に位置する(①)と、その南側に位置する(②)との間の経済格差から生じる諸問題。

社名入る 教科書ウェブ 106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	
著作権について	
196 ページ	プロのプロセス (NHK for School)
196 ページ	e-Stat(政府統計の総合窓口) (総務省)
196 ページ	RESAS(地域経済分析システム) (経済産業省、内閣官房)
198 ページ	いまが見える 地球温暖化対策 (環境省)
200 ページ	デコ活 くらしの中のエコろがけ (環境省)
200 ページ	いまが見える みんなで考えよう、エネルギーのこれから。(資源エネルギー庁)
202 ページ	いまが見える ゲノム編集技術 (農林水産技術会議)
204 ページ	いまが見える よくわかる投票率 (総務省)
206 ページ	いまが見える フェアトレード ジャパン
© 2025 社名入る	

社名入る 教科書ウェブ

106-95 (書名入る)

106-95 (書名入る) / 巻末 / 公共の学び方 学習のあとに

著作権について

209
ページ



小論文上達への道 (第一学習社)

209
ページ



「少子高齢化にともなう人口減少問題」の小論文例

© 2025 社名入る

テーマ「少子高齢化にともなう人口減少問題」

現在の日本では、少子高齢化にともなう人口減少が続いている。少子高齢化は、生産年齢人口の減少による労働力不足をもたらし、特に都市部への人口流出が著しい地方において過疎化を深刻化させている。また、高齢者の増加と若年層の減少によって年代別有権者数の偏りが顕著になり、政治に対する若者の意見が政策に反映されにくくなるという現象も起きている。

このような少子高齢化にともなう人口減少の悪影響を食い止めるために、企業や政府はどのような対策や政策をとるべきであろうか。

まず、生産年齢人口が減少することは、労働力不足を引き起こすだけではなく、高齢者の社会保険に対して、現役世代がより多く負担しなければならなくなることを意味している。このため、労働生産性を上げて現役世代の賃金を引き上げなければ、充実した社会保険を維持することができなくなるだけではない。

序論

本論

- [224
ページ](#)  18歳までに学ぶ契約の知恵 (金融広報中央委員会)
- [224
ページ](#)  社会への扉 (消費者庁)
- [224
ページ](#)  消費者ホットライン (消費者庁)
- [224
ページ](#)  知って役立つ労働法Q&A (厚生労働省)
- [224
ページ](#)  総合労働相談コーナー (厚生労働省)
- [224
ページ](#)  労働基準監督署
- [224
ページ](#)  みんなの人権110番 (法務省)
- [224
ページ](#)  法デラス
- [224
ページ](#)  なるほど！選挙 (総務省)
- [224
ページ](#)  明るい選挙推進協会
- [224
ページ](#)  クイズ！18歳になったら
- [224
ページ](#)  「いまを生きるスキル」まとめ

「いまを生きるスキル」まとめ

「いまを生きるスキル」まとめ

p.224 「いまを生きるスキル」まとめ

めくり 

- 18歳になると (① ) として、保護者の同意なく自分の責任で (② ) できるようになる。
- 18歳になると (③ ) をし、新しい家族をつくることができる。また、(④ ) の提訴やパスポートの取得、性別や (⑤ ) 変更という重大な決定もできるようになる。
- 18歳になると (⑥ ) として、国や地方の選挙などに投票することができる。

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第1編 公共の部	
著作権について	
10 ページ	学びの地図
12 ページ	第1章 公共的な空間をつくる私たち
28 ページ	第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方
36 ページ	第3章 公共的な空間における基本的原理

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第1章 法的な主体となる私たち	
著作権について	
50 ページ	学びの地図
52 ページ	主題1 法や規範の意義と役割
66 ページ	主題2 契約と消費者の権利・責任
70 ページ	主題3 司法参加の意義
118 ページ	学びをふり返る

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第2章 政治的な主体となる私たち	
著作権について	
76 ページ	学びの地図
78 ページ	主題4 政治参加と公正な世論の形成
96 ページ	主題5 国際社会と国家主権
102 ページ	主題6 日本の安全保障と防衛
108 ページ	主題7 国際社会の変化と日本の役割
119 ページ	学びをふり返る

© 2025 社名入る

社名入る 教科書ウェブ	
106-95 (書名入る)	
106-95 (書名入る) / 第2編 第3章 経済的な主体となる私たち	
著作権について	
120 ページ	学びの地図
122 ページ	主題8 雇用と労働問題
130 ページ	主題9 社会の変化と職業観
144 ページ	主題10 市場経済の機能と限界
156 ページ	主題11 金融のはたらき
160 ページ	主題12 財政の役割と社会保障
170 ページ	主題13 経済のグローバル化
194 ページ	学びをふり返る

© 2025 社名入る